

2020 年 4 月 16 日

報道関係各位

ワークデイ 株式会社

## グローバルパンデミックに備え対応するための 経営人事戦略ノウハウをオンラインで無償提供

[2020 年 4 月 16 日- 日本発] 企業向けクラウド型財務、人事アプリケーションプロバイダ大手のワークデイ (本社: 米国カリフォルニア州プレザントン、NASDAQ: WDAY、以下 ワークデイ) は、グローバルパンデミックに備え対応するため、経営層、人事部、IT 部門対象の、セミナーをはじめとする「今すぐ役立つ情報コンテンツ」の提供を強化することを発表いたします。

WHO のパンデミック宣言の後、日本の 7 主要都市では緊急事態宣言が出されテレワークが推奨されています。しかし、厚生労働省の調査ではテレワークの実施率は 5.6%<sup>\*1</sup> で、テレワークを実施できない企業や組織が多いことが分かりました。このような未曾有の事態においても事業継続が可能な組織をつくるには、デジタルやバーチャルの活用だけでなく、より柔軟で盤石な労働環境の整備が急務です。予期せぬ状況に対応するための柔軟でアジャイルな意思決定と、実行の基盤を備えた組織変革の必要性がますます高まっています。

ワークデイでは、グローバル展開するクラウド型財務、人事アプリケーションプロバイダとして、企業の経営層・人事部・IT 部門が抱える課題解決に役立つコンテンツ、また、今後中長期的に役立つ BCP 対策や、成功事例などの情報を豊富に取り揃えています。特に、急を要するデータやデジタル、クラウドを活用し従業員のエンゲージメントを維持・向上させながら、ビジネスを推進するための戦略的な経営人事については、豊富な情報コンテンツを提供することができます。

ワークデイは、今回のような状況において、組織が従業員に対して行うべき時系列のアクションを、「Respond (対応)」、「Recover (復旧)」、「Thrive (前進)」の 3 つの段階ごとに定義し、各種情報を提供しています。

- ① Respond (対応): 予期せぬ状況への対応
- ② Recover (復旧): 平常時に近い勤務体制に向けた復旧
- ③ Thrive (前進): 回復後のビジネス業務の前進やさらなる成長

初期の **Respond (対応)** の段階では、従業員及びその家族が安心して働ける労働環境の整備や対応、同様に従業員の家族などを支援することも含めた福利厚生 の 視 点 が 必 要 で す。

**Recover (復旧)** の段階では、従業員が快適に同僚や上司と円滑なコミュニケーションを取れる環境を確立し、企業の経営層や管理職は従業員のエンゲージメントと生産性向上の視点での対応が必要となります。また、社内の労働環境が整備されてくると、次第に社外のお客様に対してのコミュニケーションや、信頼を改めて得るためのビジネス環境も構築され、取引を徐々に再開することができます。

最終段階である **Thrive (前進)** では、従来の働き方ではなく新しい組織体制での新しい働き方や、平常時と同レベルの働き方や生産性を維持しながら、ビジネスの前進、拡大をしていく段階に進めると考えています。

1. 第一回「新型コロナ対策のための全国調査(2020 年 3 月 31 日~4 月 1 日実施)」厚生労働省 2020 年 4 月 4 日発表より  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_10695.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_10695.html)

ワークデイは、これらそれぞれの段階ごとに企業が行うべき、具体的な経営人事戦略アクションについてのノウハウ、情報コンテンツを、セミナーをはじめとする下記4つの「学」の形式にて提供をさせていただきます。

## ワークデイがオンラインで提供する戦略的人事に関する4つの「学」

### 1. オンラインセミナーで学ぶ: Workday WEB セミナー開催

4月23日(木)、5月14日(木)の2日間、経営層、人事部を対象とした経営人事戦略WEBセミナー「パンデミックに備える:事業継続できるアジャイルな組織環境を創る」を開催いたします。本WEBセミナーでは、パンデミックに備えた経営人事戦略の一助となる不可欠な概念や要素、ワークデイの人財管理支援内容、導入企業事例などをご紹介します予定です。

日 時 : 4月23日(木)、5月14日(木)

内 容 : パンデミックに備える:事業継続できるアジャイルな組織環境を創る

申し込み : <https://bit.ly/34yNoGR>

### 2. オンライン資料集で学ぶ: Workday Web サイト「パンデミックに備える」特集

<https://www.workday.com/ja-jp/pages/library-resources.html>

人財管理戦略、Workday のコンセプト、顧客事例、製品機能についての資料を無料でダウンロードいただけます。

### 3. オンラインブログで学ぶ: Workday ブログ『人財戦略の「今」を読む』

<https://www.workday.com/ja-jp/pages/stories/overview.html>

人財・財務管理についての世界の最新動向をご紹介します。

### 4. オンラインイベントで学ぶ: Workday Elevate Online Tokyo の開催

年次イベントとして好評の「Workday Elevate Tokyo」、本年はオンラインで7月に開催する予定です。経営人事に関する講演セッションや Workday の製品デモンストレーションなど数多くのセッションを予定しています。

多くの皆様にこれらの Workday コンテンツをご活用いただき、それぞれ企業の皆様が抱える課題への一助となれば幸いです。

## Workday, Inc. (米国ワークデイ)について

[米国ワークデイ](#)はクラウド型財務・人事用エンタープライズ アプリケーションプロバイダです。2005年に設立された米国ワークデイは、世界最大規模の企業、教育機関、官公庁などの組織で使用されることを念頭に設計されたヒューマンキャピタルマネジメント(HCM)、ファイナンシャルマネジメント、ビジネスプランニング、および分析用アプリケーションを提供しており、中規模企業からフォーチュン50社にランクインする大企業まで幅広い組織が導入しています。

米国ワークデイ(英語): <http://www.workday.com/>

ワークデイ(日本語): <http://www.workday.com/jp/>

© 2020. Workday, Inc. All rights reserved. Workday と Workday のロゴは、Workday, Inc. の登録商標です。